



みなと医療生協「九条の会」

九条ねっと

平和への想いを込めて皆で歌う！

憲法違反の戦争法案はいらない

みなと医療生協九条の会は、5月26日(火)に「平和の夕べ」(すべての武器を音楽に!)を開催しました。内科外来待合に100名以上の組合員さんや患者さんや職員が詰めかけ大盛況でした。おなじみの職員バンドのチルチルミチルはめずらしく「ヨイトマケの唄」を演奏、江間先生作詞・リハ職員作曲の「虹の架け橋」を初披露、みんなで歌いました。また職員と組合員との混声合唱団「うたやあせ」の合唱が始まると、みんな手拍子して盛り上がりました。医局のメンバーによる医局合唱団のアカペラには、患者さんのフアンもいて素敵なハーモニーに聞きほれていました。今回初めてプロの歌手も登場し、マイクを使わずでも場内に響き渡る声量は圧巻でした。平和だからこそ、みんなで集い歌えるものですね。

また、政府が国会成立を狙う「戦争立法」について、江間先生からお話しをしてもらいました。今までは日本が攻撃を受けた時だけに武力を行使して守ることが認められていましたが、戦争立法ではアメリカなどの同盟国が起す戦争にも参加して武力が行使できるようにするという恐ろしい内容です。みんなで世論を高めてこの戦争立法を阻止しましょう。

みなと医療生協九条の会 事務局 中村博雄

パレードに80名の参加、元氣よくアピール

みなと医療生協九条の会は、集団的自衛権行使に反対し、急ぎよ、戦争法案反対のパレードを行いました。5月29日(金)、午後6時、レインボー入口前には、協立総合病院などの職員、みなと医療生協の組合員はじめ、革新あつたの会などから80人を超える方が参加しました。

九条の会代表の江間幸雄先生から「いま、戦争のできる国にすることを許したら、大変なことになる。あらゆる力を尽くして、廃案に追い込もう」と精魂込めた挨拶があり、行進団は、力強く出発しました。「日本を戦争する国にするな、戦争立法反対」の横断幕を先頭に、憲法を生かそう、九条を守れなどのプラカードや、戦争NOのゼッケンをつけて、船方学区をパレードし、「平和をまもれ」「安倍の暴走をゆるすな」などと呼びかけました。

道行く人、窓を開けてみる人、団地のベランダから手を振る人「一緒に頑張ろう」と声を掛ける人など、多くの反応がありました。



美しい声、医局合唱団



会場いっぱいの人



6/14(日)

愛知弁護士会主催の戦争法案反対デモ行進に事務局が参加!

6/23(火)

病院門前で戦争法案反対アピール行動

国会を大幅延長(9月末まで)してまで「戦争法案」を通過させようという安倍政権、自民・公明党に対して、病院門前で反対のアピール行動を行いました。多くの職員にアピール文章を渡すことができました。

特別寄稿

戦後 70 年によせて②

私と戦争

みなと医療生協九条の会会員 足立

昭和 20 年 8 月 15 日、暑い日々でした。ラジオの臨時放送で敗戦を岐阜の疎開先で聞きました。疎開先でも毎晩のように不気味な空襲警報のサイレンで真っ暗な防空壕に逃げ、遠くの空が真っ赤に染まり、まるで隣の村が燃えているようでした。

川遊びの時に突然 B29 の機銃を浴び友達と近くの竹やぶに逃げ、震えてました。パイロットの顔が見える程の低空飛行でした。駅に積んであったドラム缶が火を吹いて大空に舞い上がり缶詰のようでした。よくみんな助かったと、今でも不思議な気持ちになります。

日本は神の国、必ず神風が吹く、必ず勝つと教育されました。3 月の名古屋空襲で我が家も焼か

れ、戦後、焼け跡に立った時、防火水槽がポツンと残っていたのが今でも脳裏に焼き付いています。

広島、長崎に原爆が投下され、終戦後、新憲法が施行され「戦争放棄」が明記されています。今憲法が変更されようとしています。皆の力で九条を守ることの大切さを思う此の頃です。

＝戦後 70 年に寄せる思いを大募集!!＝

戦後 70 年の節目に、戦争や平和への思いを 400 字以内でお寄せ下さい。短かくても構いません。例えば…

- 私の戦争体験、祖父母から聞いた戦争の話。
 - 私と憲法九条。
 - もし、自分が総理大臣だったら、こんな国にしたい。
 - 子供たちへ、孫たちへ。今伝えたいこと。
 - 戦争はどうしたらなくせる？
- 他にも詩や俳句なども OK、書き方は自由です。あなたの思いを言葉に綴って下さい。

緊急学習会のお知らせ

ヤマはこれから、戦争法案反対の世論を広げて廃案に追い込もう!!

戦争法案で私たちはどうなるの!?

安倍政権のねらいは？

とき：7月14日(火)午後 6 時～7 時 30 分

ところ：レインボーセンター第 6 会議室

講師：高森弁護士(名古屋南部法律事務所)

国会論戦を通じて参考人招致で呼ばれた 3 人の憲法学者すべてが憲法違反にあたりと判断した今回の戦争法案。安倍政権が答弁をすればするほど、法案のボロが出る状態です。今回の学習会を力に、職場・地域から反対の声を大きくしましょう。